

国民年金のおはなし

～学生納付特例申請について～

日本国内にお住まいの20歳から60歳未満で厚生年金等に加入していない人は、国民年金へ加入して納付が義務づけられています。このことは、大学や短大や専門学校に通う学生も同じです。

しかし、学生で所得が少ないために国民年金保険料の納付が難しいときは「学生納付特例」の制度があります。

この制度は、社会保険事務所での審査により承認された期間については、10年以内まで納付が猶予されます。

なお、10年以内に納付しなかった場合には、その承認期間は年金の受給資格期間にはなりません。将来受け取る老齢基礎年金の金額には反映されません。「学生納付特例」の申請は毎年必要ですので、ご注意ください！

※一部この制度の対象にならない学校もあります。

○手続きは…市役所市民課国民年金担当窓口で受付けます。学生証（コピー可）または在学証明をご持参ください。家族の人が来られるときは本人確認の免許証または健康保険証と印鑑が必要です。

問合せ 倉敷西社会保険事務所（国民年金業務課）
☎086-523-6393
市役所市民課 ☎69-2129

花いっぱい運動の参加団体募集

花いっぱい運動の参加団体募集

コミュニティ活動の一環として、地域の住民が主となり地域の公共的な花壇に植える花の苗代を補助します。

補助額：苗代の3/5で1回4万円以内（一団体年間2回まで）

※事前に申請書を提出してください。

申込み・問合せ

協働のまちづくり課

☎2123

市税等の納付は口座振替を

市税と介護保険料の納付には、できるだけ便利な口座振替をご利用ください。

取扱金融機関

銀行	中国銀行 広島銀行 トマト銀行
信用金庫	玉島信用金庫
信用組合	笠岡信用組合
農業協同組合	倉敷かさや 農業協同組合
	ゆうちょ銀行(郵便局)

持っていくもの

口座振替を利用するには、

次の金融機関で、備え付けの申請用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。なお、

市外の店舗には申請用紙はありませんので、収納対策課まで連絡をいただければ申請用紙をお届けします。

かざおが あんぜん あんしん 通信

春の交通安全市民運動

交通事故を防ぐためには、一人ひとりが交通ルールを守り交通マナーを実践することはもちろん、常に思いやりとゆずりあいの心で交通事故に注意した行動が大切です。

期間 4月6日(日)～15日(火)

- 重点目標
- 子どもと高齢者の交通事故防止
 - 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 自転車の安全利用の推進
 - 飲酒運転の根絶
 - 交差点における正しい通行の徹底
 - 夜光反射材の活用の推進
 - 早目の合図の励行の推進

スローガン

「守ろうやあ あなたもわたしも 交通ルール」

推進大会 とき…4月5日(土) 9時～10時

ところ…保健センター

内容…交通安全市民サポーター委嘱状・広報資料の伝達・交通安全宣言・アトラクション(交通安全マジック)

エコ&セーフティドライバースクール(申込要)

とき…4月10日(木) 9時～11時50分

ところ…笠岡自動車学校

内容…エコドライブ講習・体験、やさしい交通ルールの講習、自動車の日常点検整備講習、交通安全体験車(おかやまふれ愛号)体験、衝突時安全体験

問合せ 協働のまちづくり課 ☎69-2123

引き落としを希望する通帳

○印かん(金融機関へ届け出たもの)

問合せ：収納対策課 ☎2117

笠岡市青空農園の利用について

笠岡市青空農園(笠岡総合運動公園内)では、数区画の利用可能な区画があります。

希望する人は、随時受付をしていますのでご利用ください。

問合せ 産業振興課 ☎2143

緑の募金にご協力ください

募金は、公共施設の緑化や普及啓発事業に使用され、緑豊かな環境づくりに活かされ

期間 4月1日(火)～5月31日(土)

募金場所：市民課、産業振興課、市民プラザ、各地区公民館

※地区で公共用地の緑化や木の保存などの計画があればお知らせください。

問合せ 産業振興課 ☎2145

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

福祉バス事業の変更について

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

各種相談

健康福祉課 ☎2313

※事前に申請が必要です。

問合せ 健康福祉課

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

障害者(児)、高齢者の自主的な社会参加の促進等を目的として運行している福祉バスについて、高齢者福祉施策の安定的存続を図るために、

4月10日は、交通事故死ゼロを目指す日

毎年、国民の100人に一人が交通事故により死傷し、死亡事故は毎日発生しているという厳しい状況から、国民の交通安全に対する意識を高めるために設けられました。問合せ 協働のまちづくり課 ☎69-2123